

事業名	平成 25 年度能登ワールドチャレンジ・プロジェクト	
活動 形 態	活動場所	輪島市、珠洲市、穴水町、能登町
	活動人数	社会人 42 人
	期間	平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月
活動内容	<p>1. 人材養成プログラム</p> <p>能登に更なる磨きをかけるとともに、能登に精通した次世代リーダーの養成を目的に展開する「能登里山里海マイスター」育成プログラムを実施した。</p> <p><拠点の形成></p> <p>珠洲市の能登学舎を中心に、輪島市の旧・南志見中学校で「里山里海塾」を、能登町の金沢大学臨海実験施設などで「ふるさと未来塾」を、穴水町のとふれあい文化センターなどで「土づくり講座」を展開した。</p> <p><講義の構成></p> <p>博士研究員など 5 名の教員スタッフを配置し、担任制で指導。カリキュラムは 1 年で組み立て、月 2 回（土曜日）の実習・演習を実施した。</p> <p><受講生の現状></p> <p>平成 25 年 9 月 29 日、金沢大学長名で 1 期終了生 22 名に認定書を授与。10 月 26 日に 2 期生の入講式を執り行い、45 名の社会人が登録した。</p> <p>2. 地域課題解決プログラム</p> <p>各地域の課題を把握すると同時に、実践的な解決策を見出すための研究を実施した。</p> <p><地域課題解決事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 輪島市：農業関係資源の 6 次高付加価値化 「農業関係資源の 6 次高付加価値化」を取り上げ、鮮魚燻製のブランド化や販路拡大などの講義が行われ、成功例の視察も実施した。 ○ 珠洲市：ヘルスツーリズムの実証事業 海辺ウォーキングによるトレーニング効果を測定。歩行速度の増大や循環器系機能の向上などの結果が得られた。 ○ 穴水町：地域に応じた公共交通の確保 セミナー開催や福祉バス導入の効果分析、観光周遊バスの導入可能性調査などを行った。 ○ 能登町：バイオマス資源を利活用し地域循環型社会を実現する人材の育成 先進地である愛知県の視察や「ふるさと未来塾」認定証授与等を実施した。 <p><世界的評価向上事業></p> <p>英語で能登の情報を発信できる人材を育成するため、事前講義や能登での合宿の成果をまとめたプレゼン発表の動画をインターネット上で世界に公開。留学生による能登の魅力調査も実施した。</p>	